

第37回なら動物愛護フェスティバル概要

1 趣旨

なら動物愛護フェスティバルは、ひろく県民の間に命あるものである動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深めるようにするため、動物愛護週間（9月20日から26日まで）事業の一環として奈良県が主催する。

また、県の動物愛護管理行政と協力関係にある団体（以下、協力団体という）の活動を紹介するため、協力団体によるプログラムを組み込む。

2 期日・会場

(1) 期日

- ・主催プログラム 令和元年9月22日（日）
- ・協力団体プログラム 令和元年9月21日（土）～23日（月祝）

(2) 会場

奈良県営うだ・アニマルパーク

3 プログラム（予定）

(1) 主催プログラム（奈良県・奈良市）

- ①ショー&啓発
- ②パネル展示等

(2) 協力団体プログラム例（過去の実績）

- ①アニマルパークツアー（公益社団法人奈良県獣医師会）
- ②動物クラフト作り（奈良県愛玩動物協会）
- ③保護犬たちとのふれあい、パネル展示（Dog's Smile）

4 協力団体の選考

下記のいずれかの条件を満たす団体から、実施内容等を鑑み、消費・生活安全課が選考する。

- (1) 奈良県動物愛護管理推進協議会の委員を輩出している。
- (2) 奈良県団体等を介した動物の譲渡実施細目に基づく、動物譲渡団体等登録を受け、2年以上の活動実績がある。
- (3) 動物の愛護と適正な飼養について関心と理解を深めることを目的とした活動を行っており、かつ、動物に関する苦情、その他動物の飼養に関する法令で行政機関から現に指導を受けていないか、指導された事項について改善済みであること。